

安心・安全な街づくりを目指す。

石川 ひろし

議会活動
報告書
2018年春季

<http://ishikawa-h.com>

経歴

千葉県幕張町に生まれる
幕張小学校、市川高校、日本大学経済学部卒業
昭和52年 日本大学本部 国際研究所 2ヶ年修了
米国大使館 USTS 4ヶ年勤務

現職

日本赤十字社千葉県支部救急法指導員
(日本赤十字社災害救護活動 長年の実績)
千葉県消防団 第4分団 分団長
千葉西警察署 防犯指導員

幕張町4丁目町内会 会長
幕張中学校区少年青少年育成委員会
千葉市立幕張小学校セーフティーウォッチャー
千葉市自衛隊協力会会員

～石川ひろしの思い～

生まれも育ちも幕張町、地元に住んでいるからこそ見えてくる地元の課題があります。私は皆様の代表として、地域の声をしっかりと行政へ届けます。花見川周辺の整備や危険な交差点への信号機設置など、遠い道のりでも決してあきらめず固い意志で挑みます。「安心・安全な街づくり」を目指すためにも、ぜひ、皆様のお力をお貸しください。

H30年4月13日(金) JR幕張駅北口暫定駅前広場完成記念式典開催

H34年度(H35年3月)完成予定

土地区画整理事業地区内における道路整備について

土地区画整理事業は、都市計画決定から半世紀以上が経過し未だ未施工の地区が存在しています。特に「東幕張土地区画整理事業」未施工地区周辺においていわゆる1キロ条例による開発行為が盛んに行われ、交通量が増加したことから、地域住民は未整備都市計画道路の早期整備も強く望まれています。

土地区画整理事業を新規に事業化するには時間を要すことから、今後は、地区内の都市計画道路の重要性や緊急性などを総合的に踏まえ、必要に応じ街路事業、道路事業、といった手法の中から、適切な整備手法を検討する必要があります。



「幕張本郷松波線」は幕張本郷地区から県道千葉鎌谷松戸線まで整備することにより、区役所や都心部へのアクセス性が向上する他、地区内外の生活道路の交通量が減少し、利便性や安全性の向上が期待できる、整備効果が高い都市計画道路であります。今後街路事業による早期事業化を目指して参ります。



千葉都市計画事業 東幕張土地区画整理事業



事業概要

目的	施工面積
本地区は、地域拠点であるJR幕張駅の北口に位置しているが、市の中心部の拡大や東京都心のベッタタウンとしての発展に伴い、無秩序な開発による密集化が進み基盤整備が遅れている。このため、駅前広場を含む幹線道路等の公共施設の整備を行い、健全な市街地の形成を図ることを目的とする。	26.1ha
	施工期 平成8年度～平成42年度
	計画人口 3,120人(地区内人口 2,500人 H8年)
	主な経緯 都市計画決定 昭和36年11月17日 事業認可 平成8年10月17日 本工事着手 平成14年度
	減歩率 28.12%(実質22.19%・用地先行取得による)
	資金計画 総事業費 292億円(H29.3変更) 国費 114億7,041万円 市費 176億5,289万円 その他 7,670万円

	凡例				
	全体事業量	平成29年度整備見込み		平成30年度整備予定	
		数量・金額	年度未進捗率	数量・金額	年度未進捗率
事業進捗率	292億円	17億8千万円	59.1%	11億9千万円	63.2%
建物移転	456戸	25戸	242戸/53.1%	37戸	279戸/61.2%
道路築造	7,971m	716m	45.4%	344m	49.7%
内駅前線(幕張町武石町線)	462m	113m	82.2%	0m	82.2%
(暫定駅前広場)		(2,500㎡)			
宅地造成 使用収益開始	17.6ha	約9,500㎡ (40画地)	31.2%	約5,330㎡ (21画地)	34.3%

凡例	
□	施行区域界
■	都市計画道路
■	区画道路
■	歩行者専用道路
■	街区公園
■	中学校
■	墓地

凡例		過年度施工済箇所	
■	平成30年度予算要望	■	建物移転
■	平成29年度予算要望	■	道路築造・宅地造成
■	過年度整備済箇所		

一般質問 Q&A

平成30年3月9日の定例会にて
石川ひろしが一般質問をいたしました内容をご紹介します。

きょう あい 狭隘道路について



市民が安心して快適に生活していく上で、道路は人の通行目的だけでなく、災害時の円滑な避難や救急活動など、私たちの生活に密接にかかわる重要な役割を担っています。しかしながら市内には幅が4mに満たない道路、いわゆる狭隘道路が多く残っておりその解消が安全で安心な街づくりの実現に向けた課題となっています。そこで狭隘道路拡幅整備事業の対象とする道路の種類、改善の現状、今後の取り組みについてお伺いいたします。

A 建築物の建て替えなどの際にセットバックをし、敷地ごとに幅員を確保することとなっております。敷地単位では改善が進んでおりますが、路線単位の改善には時間がかかると認識しています。

狭隘道路は災害時には様々な支障をきたすことが懸念されるため、市民の理解と協力を得ながら、本事業の活用を促進を図って参ります。



4mに満たない緊急車両が入れない道路

今後の公園のあり方について



他都市において大規模災害を教訓に防災公園の整備を進めている都市もあるようです。そこで本市の公園整備における防災に関する取り組みの状況、中学校区ごとに防災対応型の公園整備を計画的に進めてはどうかお伺いいたします。



かまど対応型ベンチ

A 平成28年4月に発生した熊本地震では一時避難宿泊を伴う長期避難、駐車場、毛布衣料等の支援物資の集配拠点、食料配布場所、震災ゴミの置き場として使われました。本市でも被災時に緊急物資の集積場所や自衛隊の待機場所として蘇我スポーツ公園の整備を行い、身近な公園の新設時には災害時に多目的に活用できる広場などのオープンスペースを設けたり、かまどベンチや災害用トイレの整備に取り組んでおります。このため、防災関係部署との連携や調整を図るとともに他都市の取り組みを参考にするなど調査・研究して参ります。

消防団の装備充実について



現在、全国的にも消防団員の減少が社会問題となっております。千葉市も例外ではなく、新しく団員になった方々に長く活躍していただくために訓練、研修はもちろんのこと、現場での活動経験が励みになると考えております。また、消防団は火災の鎮圧の他にも地震等の大規模災害時にも避難誘導等の活動を行います。このことから消防車両の配置、消防団装備の充実をご提案させていただきます。

A 千葉市の消防団には75の部があり41の部に消防車両も配置しております。装備に関しても災害態様の多様化や東日本大震災などを踏まえ、消防無線機や救命胴衣・防火衣等、安全性の高いものを計画的に導入しております。今後も、他市の消防団員の意見を踏まえ、より安全に活動できる装備を計画的に導入して参ります。



平成29年千葉市防災訓練にて広報中の車両

県道幕張停車場線と市道幕張318号線の交差点について



この交差点は交通量が多く道幅も広いいため高齢者や子どもが横断の際、大変苦慮をしているところがあり、今年の2月には接触事故なども発生しております。信号機の設置に関して現在の見解をお聞かせください。



A 平成28年5月に千葉西警察署に対し情報提供したところ付近の交差点に信号機が設置されていることから設置することは困難との回答でした。ただ、重大な交通事故が発生していることから必要性は高いと認識しており、本市でも引き続き要望して参ります。

詳しい内容は「千葉市議会映像配信」よりご覧いただけます。

千葉市議会映像配信 石川ひろし

検索



市議会議員として、花見川区そして千葉市の課題に地道に取り組んでまいります!



- 1 藤代農園 園主と語る。
- 2 日本赤十字社千葉県支部 救護課長と災害対応について語る。
- 3 心臓蘇生とAEDの普及活動を行なっています。

① 毎朝7:00~8:00まで幕張4丁目の交差点でお子さまの見守り活動を行っています。

市政についての皆様のご意見・ご要望をお聞かせください!

石川 ひろし 政務活動事務所

〒262-0032 千葉市花見川区幕張町4-526 TEL/FAX 043-273-8887
URL : <http://ishikawa-h.com> E-mail : ishiintl@hotmail.com

自民党 Lib Dems
Liberal Democratic Party of JAPAN

自由民主党 千葉市議会議員団室

〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1 TEL 043-245-5480
(議会事務局) TEL 043-245-5465